

船舶事故等調査報告書

平成22年6月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010仙第12号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年12月26日 07時50分ごろ	
発生場所	福島県久之浜港 久之浜港沖西防波堤灯台から真方位125° 170m付近 (概位 北緯37° 08.8′ 東経141° 00.4′)	
事故等調査の経過	平成22年2月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第三百三十六 ^{ほうせい} 鳳生丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	134432、鳳生汽船株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に凹損、プロペラに曲損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか5人が乗り組み、船首3.50m、船尾4.60mの喫水で、久之浜港内を出航中、平成21年12月26日07時50分ごろ、船底に衝撃を受けた。</p> <p>本船は、直ちに機関を停止して各部を点検したが異常が認められなかったため、通常の航海を続けた。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 南南西、風力 1、視界 良好</p> <p>海象：うねり なし、風浪 なし、潮汐 上げ潮中央期</p>	
その他の事項	<p>船長は、久之浜港の入出港は、何回も経験していた。</p> <p>船長は、ふだんから久之浜港南防波堤に接近して航行していた。</p> <p>本船は、平成22年1月8日に上架した際、上記損傷が発見された。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、久之浜港を出航中、久之浜港南防波堤に接近しすぎた可能性があると考えられる。</p> <p>船長は、ふだんから久之浜港南防波堤に接近して航行していた可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、本船が久之浜港を出航中、久之浜港南防波堤に接近しすぎたため、同防波堤付近の浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	